

職業人の心構え  
吉田高生に助言

県空調衛生協会

県空調衛生設備業協会（佐藤守成会長、41社）は14日、宇和島市吉田町北小路の吉田高校で、空調や給排水設備に関する出前授業を開いた。

工業系高校生の就職の参考にもらおうと、2011年から県内の高校で年1回実施

している。今回は同校機械建築工学科の2年生33人が参加した。

佐藤会長（73）が「どんな仕事でも一生懸命すること、努力する気持ちが生える」と職業人としての心構えをアドバイス。川本製作所大阪支社の木谷圭太さん（30）は、貯水槽から屋上に水を吸い上げる同校のポンプを例に、高低差を利用して蛇口から水が出る仕組みを説明した。実物模型によるポンプ給水の体験もあった。

ポンプの模型で給水体験する生徒



（藤田陽一郎）

職業人としての心構えなど講演

吉田高校で出前授業開催 愛空衛

愛媛県空調衛生設備業協会（佐藤守成会長）は14日、県立吉田高等学校で出前授業を開催した。授業に先立ち佐藤会長



は「皆さんが社会に出た時、今回の授業が多少なりともお役に立てればと考えています」とあいさ

つ（写真）。授業は機械建築工学科の生徒33人を対象に、佐藤会長が「職業人としての心構え」、木谷圭太氏（川本製作所）が「ポンプの原理」、土居仁副会長が「管工事に関する基礎知識」と題した講演を実施、活発な質疑応答が行われた。